

平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年7月31日

会社名 **株式会社エンチョー**

(JASDAQ・コード番号：8208)

(URL <http://www.encho.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 遠藤 健夫
責任者役職・氏名 経営管理室長 長谷川 英一

TEL：(0545) 57-0850

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)

法人税等の計上基準は法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
その他影響額が僅少なものに関しましては、一部簡便な方法を採用しております。

- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	12,194	0.2	442	△14.5	368	△14.0	142	56.7
18年3月期第1四半期	12,173	2.7	517	136.3	428	264.2	90	121.2
(参考)18年3月期	47,371		1,251		933		204	

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	10 54	10 45
18年3月期第1四半期	6 76	6 73
(参考)18年3月期	15 23	15 04

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における我が国経済は、企業収益の改善による設備投資の増加に伴い、景気回復の基調が見られたものの、原油価格の高騰等による景気の不透明感、依然として解消されることなく続いております。ホームセンター業界におきましても、個人消費の本格的な回復はみられず、引き続き厳しい状況となっております。

このような状況のもと、当社グループのホームセンター事業では、新商品及び高品質・高付加価値商品の積極的な取り扱いを行い、同業他社との差別化及び収益力の強化に取り組みました。また、平成18年4月に既存店活性化のため「ジャンボエンチョー富士宮店」の増床改装を実施し、商品構成の見直しを図り、農業資材やDIY用品等のカテゴリーの強化を行いました。

以上の結果、当社グループの当第1四半期における売上高は12,194百万円（前年同期比0.2%増）、営業利益は442百万円（前年同期比14.5%減）、経常利益は368百万円（前年同期比14.0%減）、四半期純利益は142百万円（前年同期比56.7%増）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	36,364	7,406	20.4	548 82
18年3月期第1四半期	35,615	7,012	19.7	523 05
(参考)18年3月期	35,436	7,311	20.6	543 45

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	1,426	38	△140	2,477
18年3月期第1四半期	1,556	6	△496	2,287
(参考)18年3月期	423	△161	△337	1,152

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

財政状態の状況

資産の部合計は、前連結会計年度末に比べ928百万円増加し36,364百万円となりました。主な要因は現金及び預金、棚卸資産の増加によるものであります。

負債の部合計は、前連結会計年度末に比べ832百万円増加し28,957百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金の増加によるものであります。

純資産の部合計は95百万円増加し7,406百万円となり、自己資本比率は20.4%（前連結会計年度末は20.6%）となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,324百万円増加し、2,477百万円となりました。

（営業活動におけるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,426百万円（前年同期比129百万円の収入減）となりました。この減少要因は主に、仕入債務の増加額が前年同期に比べ減少したことによるものであります。

（投資活動におけるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は38百万円（前年同期比31百万円の収入増）となりました。この増加要因は主に、前年同期に比べ定期預金等の預入による支出が減少したことによるものであります。

（財務活動におけるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は140百万円（前年同期比355百万円の支出減）となりました。この減少要因は主に、当第1四半期においてリースバックによる収入が発生したことによるものであります。

[参 考]

平成 19 年 3 月期の連結業績予想（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	23,890	510	180
通 期	48,230	940	420

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 31 円 31 銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当第 1 四半期の業績につきましては、概ね予想通りに推移しており平成 18 年 5 月 12 日発表の当初の予想から修正はありません。なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(添付書類)

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

科目	前第1四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	当第1四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
	千円	千円	千円	%	千円
(資 産 の 部)					
I 流 動 資 産					
現金及び預金	3,107,842	2,507,650	△600,192	△19.3	1,182,993
受取手形及び売掛金	505,497	589,126	83,628	16.5	587,976
たな卸資産	8,357,969	8,984,715	626,746	7.5	8,778,987
その他	693,417	703,065	9,647	1.4	1,167,232
流動資産合計	12,664,726	12,784,557	119,830	0.9	11,717,190
II 固 定 資 産					
有形固定資産					
建物及び構築物	4,545,870	4,353,961	△191,908	△4.2	4,468,032
土地	9,270,514	9,364,985	94,470	1.0	9,380,486
その他	170,199	200,618	30,418	17.9	151,381
有形固定資産合計	13,986,585	13,919,565	△67,020	△0.5	13,999,900
無形固定資産					
投資その他の資産	100,905	96,211	△4,693	△4.7	97,442
投資有価証券	878,802	1,184,551	305,748	34.8	1,270,911
保証金	5,752,907	5,537,885	△215,022	△3.7	5,595,397
その他	2,231,144	2,842,010	610,866	27.4	2,755,378
投資その他の資産合計	8,862,855	9,564,447	701,591	7.9	9,621,687
固定資産合計	22,950,345	23,580,223	629,877	2.7	23,719,030
資 産 合 計	35,615,071	36,364,780	749,708	2.1	35,436,220
(負 債 の 部)					
I 流 動 負 債					
支払手形及び買掛金	7,932,693	8,039,430	106,737	1.3	6,795,102
短期借入金	8,331,860	5,409,077	△2,922,783	△35.1	5,899,617
1年以内償還予定社債	130,000	1,180,000	1,050,000	807.7	1,180,000
未払法人税等	63,339	84,296	20,956	33.1	28,037
その他	1,307,387	1,569,421	262,033	20.0	1,443,740
流動負債合計	17,765,280	16,282,225	△1,483,054	△8.3	15,346,498
II 固 定 負 債					
社 債	1,690,000	1,760,000	70,000	4.1	1,760,000
長期借入金	6,575,740	8,021,929	1,446,189	22.0	8,102,756
退職給付引当金	1,277,330	1,182,476	△94,854	△7.4	1,206,156
役員退職慰労引当金	1,021,125	1,020,245	△880	△0.1	1,021,125
その他	272,597	690,985	418,388	153.5	688,604
固定負債合計	10,836,792	12,675,636	1,838,843	17.0	12,778,642
負 債 合 計	28,602,073	28,957,861	355,788	1.2	28,125,140

(注) 千円未満の端数は切り捨てて表示しております。

科目	前第1四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)	当第1四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)	増減		(参考) 平成18年3月期
	金額	金額	金額	増減率	金額
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	—	—	—	—
(資本の部)					
資本金	2,874,254	—	—	—	2,874,254
資本剰余金	3,406,859	—	—	—	3,406,859
利益剰余金	652,976	—	—	—	696,319
その他有価証券評価差額金	142,052	—	—	—	376,886
自己株式	△63,143	—	—	—	△43,238
資本合計	7,012,998	—	—	—	7,311,080
負債、少数株主持分及び資本合計	35,615,071	—	—	—	35,436,220
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	—	2,874,254	—	—	—
資本剰余金	—	3,406,859	—	—	—
利益剰余金	—	768,425	—	—	—
自己株式	—	△24,253	—	—	—
株主資本合計	—	7,025,285	—	—	—
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	—	388,474	—	—	—
繰延ヘッジ損益	—	△6,841	—	—	—
評価・換算差額等合計	—	381,632	—	—	—
III 新株予約権	—	—	—	—	—
IV 少数株主持分	—	—	—	—	—
純資産合計	—	7,406,918	—	—	—
負債、純資産合計	—	36,364,780	—	—	—

(注) 千円未満の端数は切り捨てて表示しております。

2. (要約) 四半期連結損益計算書

科 目	前第1四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	当第1四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
	千円	千円	千円	%	千円
I 売 上 高	12,173,671	12,194,018	20,346	0.2	47,371,438
II 売 上 原 価	8,653,837	8,792,578	138,740	1.6	34,075,800
売 上 総 利 益	3,519,834	3,401,439	△118,394	△3.4	13,295,638
III 営 業 収 入	111,454	104,417	△7,036	△6.3	445,172
営 業 総 利 益	3,631,288	3,505,857	△125,431	△3.5	13,740,811
IV 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	3,113,414	3,063,182	△50,232	△1.6	12,489,620
営 業 利 益	517,873	442,674	△75,198	△14.5	1,251,190
V 営 業 外 収 益	26,090	14,195	△11,895	△45.6	93,903
VI 営 業 外 費 用	115,841	88,681	△27,160	△23.4	411,363
経 常 利 益	428,122	368,188	△59,934	△14.0	933,731
VII 特 別 損 失	277,796	146,837	△130,959	△47.1	479,973
税金等調整前四半期(当期)純利益	150,326	221,351	71,025	47.2	453,757
税 金 費 用	59,730	79,344	19,614	32.8	249,448
四 半 期 (当 期) 純 利 益	90,595	142,006	51,410	56.7	204,309

(注) 千円未満の端数は切り捨てて表示しております。

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	前 第 1 四 半 期	当 第 1 四 半 期	(参考)
	(平成18年3月期第1四半期)	(平成19年3月期第1四半期)	平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額
	千円	千円	千円
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	150,326	221,351	453,757
減価償却費	95,250	88,764	385,707
固定資産減損損失	277,796	146,837	277,796
退職給付引当金の増減額(減少:△)	△21,475	△23,680	△92,649
役員退職慰労引当金の増減額(減少:△)	△51,675	△880	△51,675
受取利息及び受取配当金	△8,610	△9,594	△30,178
支払利息	80,716	58,092	286,955
売上債権の増減額(増加:△)	△73,447	△15,820	△148,204
たな卸資産の増減額(増加:△)	△214,318	△205,728	△635,335
仕入債務の増減額(減少:△)	1,531,351	1,247,746	398,546
未払消費税等の増減額(減少:△)	29,370	44,648	△25,230
その他	△79,365	△91,375	225,851
小計	1,715,918	1,460,362	1,045,340
利息及び配当金の受取額	7,176	7,237	20,151
利息の支払額	△20,562	△22,332	△289,014
法人税等の支払額	△146,324	△18,684	△352,673
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,556,208	1,426,583	423,804
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金等の預入による支出	△60,000	—	△1,050,000
定期預金等の払戻による収入	20,000	—	1,050,000
有形固定資産の取得による支出	△15,126	△24,759	△398,507
投資有価証券の取得による支出	△1,180	—	△1,739
保証金の預入による支出	△30,308	△16,077	△98,874
保証金の返還による収入	71,841	73,589	297,916
その他	21,734	5,676	40,157
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,960	38,428	△161,046
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(減少:△)	△220,500	△428,000	579,500
長期借入れによる収入	—	—	4,166,067
長期借入金の返済による支出	△239,840	△143,687	△6,111,788
社債の発行による収入	—	—	1,250,000
社債の償還による支出	—	—	△130,000
リースバックによる収入	—	474,618	—
自己株式の増減額(増加:△)	△245	16,350	16,342
配当金の支払額	△36,224	△60,222	△107,767
財務活動によるキャッシュ・フロー	△496,810	△140,940	△337,645
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△311	584	6,085
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	1,066,047	1,324,656	△68,801
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,221,795	1,152,993	1,221,795
VII 現金及び現金同等物の期末残高	2,287,842	2,477,650	1,152,993

(注) 千円未満の端数は切り捨てて表示しております。